

12009 Pronunciation II a、b、c Pronunciation II 12009 Speaking II a、b、c		1 年次～ 後期 1 単位	
担当者	高橋 教雄／上野 尚美／相原 和恵	履修可能学科	E必
		関連資格	
サブタイトル	音声言語による情報伝達の習慣と能力を身につける		
授業内容 ねらい	<p>言語（英語）の4技能のうち、音声部門に集中して情報伝達の習慣をしっかりと身につけ、その能力を高めることを通して、英語学習全般に資することを目指します。音声言語（発音）を軽んじることなく、その特徴を正確に把握することが、外国語学習において極めて重要であるということを体験してもらいます。（1）英語の発音練習、（2）英語らしいリズムの習得、（3）メッセージを効果的に相手に伝達する習慣と能力の向上を目指します。</p>		
授業計画	<p>1. オリエンテーション 2. 英語の子音と名言の発音練習（1） 3. 英語の子音と名言の発音練習（2） 4. 英語の子音と名言の発音練習（3） 5. 詩の朗読練習（1） 6. 英語の子音と名言の発音練習（4） 7. 英語の子音と名言の発音練習（5） 8. 英語の子音と名言の発音練習（6）</p> <p>9. 詩の朗読練習（2） 10. 英語の超分節要素の確認 11. 英語の超分節要素と名言の発音練習（1） 12. 英語の超分節要素と名言の発音練習（2） 13. 英語の超分節要素と名言の発音練習（3） 14. 詩の朗読練習（3） 15. 総合発音練習とまとめ</p>		
教科書 参考書	教）小泉節子著『コミュニケーションへの英語発音練習』（南雲堂） プリント教材		
評価方法	授業参加の積極性と発音実践の結果、および各自の口頭発表 and/or 期末試験の結果を総合して評価します。また、「IC英語発音検定」の参加者については、その結果に応じて評価に加算します。		
事前準備学習 履修条件等	音声部門に集中した授業ですので、語句や意味については、事前にしっかりと確認しておくことが求められます。クラス担当：a.上野、b.相原、c.高橋		